

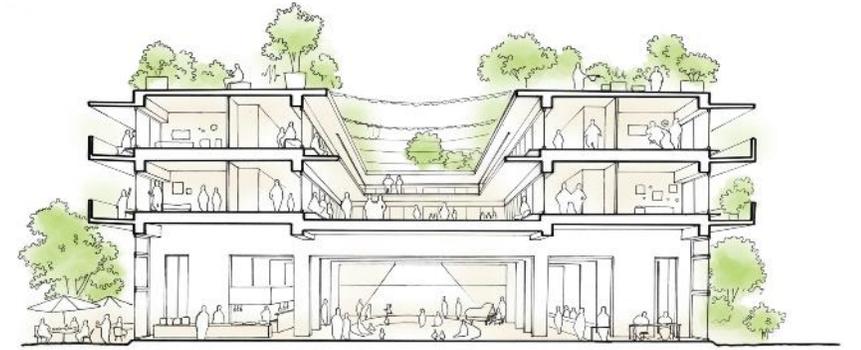


# 「つながり」の支援 伴走型支援と希望のまちプロジェクト

2026年1月20日  
「食」を通じた地域の見守り機能強化事業  
東京研修会



NPO法人 抱樸



希望のまち・2026年秋オープン

東八幡キリスト教会  
NPO抱樸  
ホームレス支援全国ネットワーク  
日本伴走型支援協会  
生活困窮者自立支援全国ネットワーク  
全国居住支援法人協議会  
共生地域創造財団  
全国日常生活支援住居施設協議会  
日本福祉大学 客員教授  
奥田知志



# 抱樸の活動

## 37

年 抱樸は1988年から活動を行っています

- ⑫ 互助会
- ⑬ 生笑一座
- ⑭ ボランティア

つながる

出会う

- ① 炊き出し
- ② パトロール
- ③ 相談会

ひとりにしない  
という支援

- ⑦ 就労支援
- ⑧ 学習支援
- ⑨ 更生支援
- ⑩ 高齢福祉
- ⑪ 障害福祉

支える

命を守る

- ① 炊き出し
- ④ シェルター
- ⑤ 居住支援
- ⑥ 政策提言



### 3,802

抱樸の居住支援を受けて  
家に住めるようになった人数



### 162,283

炊き出して配ったお弁当の数



### 1,003

地域生活サポートの  
対象者数



### 154,349

生活困窮者からの  
相談の数



### 185

これまでに支援した  
子どもの人数



### 1,100

罪に問われた人たちへの  
更生支援



### 12

厚生労働省など省庁の  
政策立案や審議会に  
参加した数



### 2,725

ボランティアとして  
登録している人数



### 29

子どもから大人まで  
包括的な支援

# 抱樸(ほうぼく)

「ひとりにしない」という支援

- 老子の言葉「素を見し樸を抱き」
- 樸＝原木/荒木のまま抱く
- 原木/荒木は無限の可能性を持つ
- 荒木ゆえに傷つく＝絆は傷を含む



「生きづらさ」とは

経済的困窮（ハウスレス）

社会的孤立（ホームレス）

⇒ハウスとホームは違う

1990年ホームレス襲撃事件

「帰るところがない。誰かも心配されていない」



33年前、炊き出し開始  
炊き出しをする意味とは？



いのちを守るため？  
少々盛っている感アリ  
「ともだちの家に行くのに  
手土産一つ持っていかないか？」  
ともだちになること

3600人以上が自立👉しかし9割以上が亡くなっても家族は来ない  
ともだち👉出会いから看取りまで・ともだちとは葬式に来て弔辞を言う人

ファースト？  
それでいいの？

# 内村鑑三が指摘する「亡国の民—精神の失せ」

1901年に「既に亡国の民たり」を執筆。足尾銅山鉍毒問題に関与。

「国が亡びるとはその山が崩れるとか、その河が干上がるとか、その土地が落ち込むとか云うことではない。

(中略)、国民の精神の失せた時にその国は亡びたのである。民に相愛の心なく、人々互いに相猜疑し、同胞の成功を見て怒り、その失敗と墮落とを聞いて喜び、我一人の幸福のみを思うて他人の安否を顧みず、富者は貧者を救わんとせず、……その教育はいかに高尚でも、かくの如き国民はすでに亡国の民であって、只わずかに国家の形骸を存しているまでである。」

(内村鑑三「既に亡国の民たり」1901年 内村鑑三選集6)

ある大学生のことは  
「自分のことがキチンとできるようになったら、いつかボランティアをしたいと思います。」  
気持ちは良く解る……  
しかし、その日はくるだろうか？  
自分のことができるとは？



# マララ・ユフスザイ

1997年パキスタン北部で誕生

2012年10月15歳中学生襲撃二発の銃弾

2013年1月16歳国連演説

2014年17歳ノーベル平和賞最年少受賞

自分を守るとは

「親愛なる兄弟姉妹の皆さん、何百万もの人が貧困、不正、無知に苦しんでいることを忘れてはなりません。何百万もの子どもたちが学校に通えていない現実を忘れてはなりません。私たちの兄弟姉妹が、明るく平和な未来を待ち望んでいることを忘れてはならないのです。

ですから、本とペンを手に取り、全世界の無学、貧困、テロに立ち向かいましょう。それこそ私たちにとって最も強力な武器だからです。

1人の子ども、1人の教師、1冊の本、そして1本のペンが、世界を変えられるのです。教育以外に解決策はありません。教育こそ最優先です。」

# 聖書における食支援の場面

## マルコによる福音書6章 荒野の給食の奇跡

6:35 ところが、はや時もおそくなったので、弟子たちはイエスのもとにきて言った、「ここは寂しい所でもあり、もう時もおそくなりました。6:36 みんなを解散させ、めいめいで何か食べる物を買いに、まわりの部落や村々へ行かせてください」。6:37 イエスは答えて言われた、「あなたがたの手で食物をやりなさい」。弟子たちは言った、「わたしたちが二百デナリものパンを買ってきて、みんなに食べさせるのですか」。6:38 するとイエスは言われた。「パンは幾つあるか。見てきなさい」。彼らは確かめてきて、「五つあります。それに魚が二ひき」と言った。6:39 そこでイエスは、みんなを組々に分けて、青草の上にすわらせるように命じられた。6:40 人々は、あるいは百人ずつ、あるいは五十人ずつ、列をつくってすわった。6:41 それから、イエスは五つのパンと二ひきの魚とを手に取り、天を仰いでそれを祝福し、パンをさき、弟子たちにわたして配らせ、また、二ひきの魚もみんなにお分けになった。6:42 みんなの者は食べて満腹した。6:43 そこで、パンくずや魚の残りを集めると、十二のかごにいっぱいになった。6:44 パンを食べた者は男五千人であった。

## イエスの奇跡とは何であったか？

# 食支援は 社会価値創造

# 希望のまちプロジェクト



# 日本で唯一の特定危険指定暴力団。 北九州市のイメージや経済への影響は、極めて大きい。

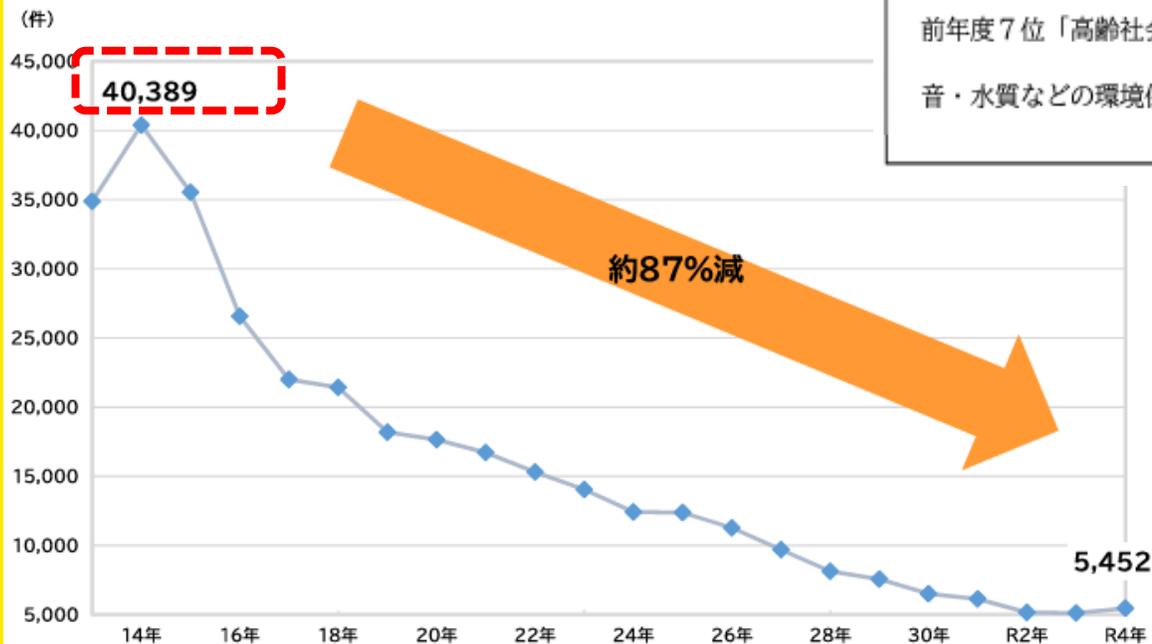
工藤會の影響

怖いまちから

希望のまちへ



●北九州市の刑法犯認知件数の推移



「安全・あんしんなまち北九州 刑法犯認知数の推移」より

## (1) 市政評価

- ◇ 1位: 「防犯、暴力追放運動の推進」、平成27年度以降9年連続1位となる。
- ◇ 2位: 「子育て支援の推進」、3年連続2位となる。
- ◇ 3位: 「医療・衛生管理体制の充実」、2年連続3位となる。

市政評価ベスト10は令和4年度と今年度で1～6位が同じ順位となっている。

前年度7位「高齢社会対策の推進」が13位にランクを下げ、前年度15位「大気・騒音・水質などの環境保全」が10位とランクを上げている。

「令和5年度民意調査の結果について」より



自立支援👉「社会復帰」

しかし、  
復帰したい社会か？  
まちづくりへ

希望のまちの目的

# ① 助けてと言えるまち

529人  
過去最惡  
2024年

「家庭不和」16.3%  
「父母等の叱責」10.5%  
「進路問題」9.5%  
「友人関係での悩み」7.8%  
**「不明」46.9%**  
(文部科学省令和5年調査)

**子どもたちは、  
なぜ「助けて」が言えない？**

**背景に大人社会の実相  
「他人に迷惑をかけてはいけない」  
「自己責任」**

希望のまちの目的

## ②まちを大きな家族に —家族機能の社会化

# 昭和55年（1980年）

家族の風景  
6割以上

第1位



42%

第2位



20%

第3位



20%

# 2020年（40年後）

单身増加  
家族の不在

第1位



38%

第2位



25%

...

第5位

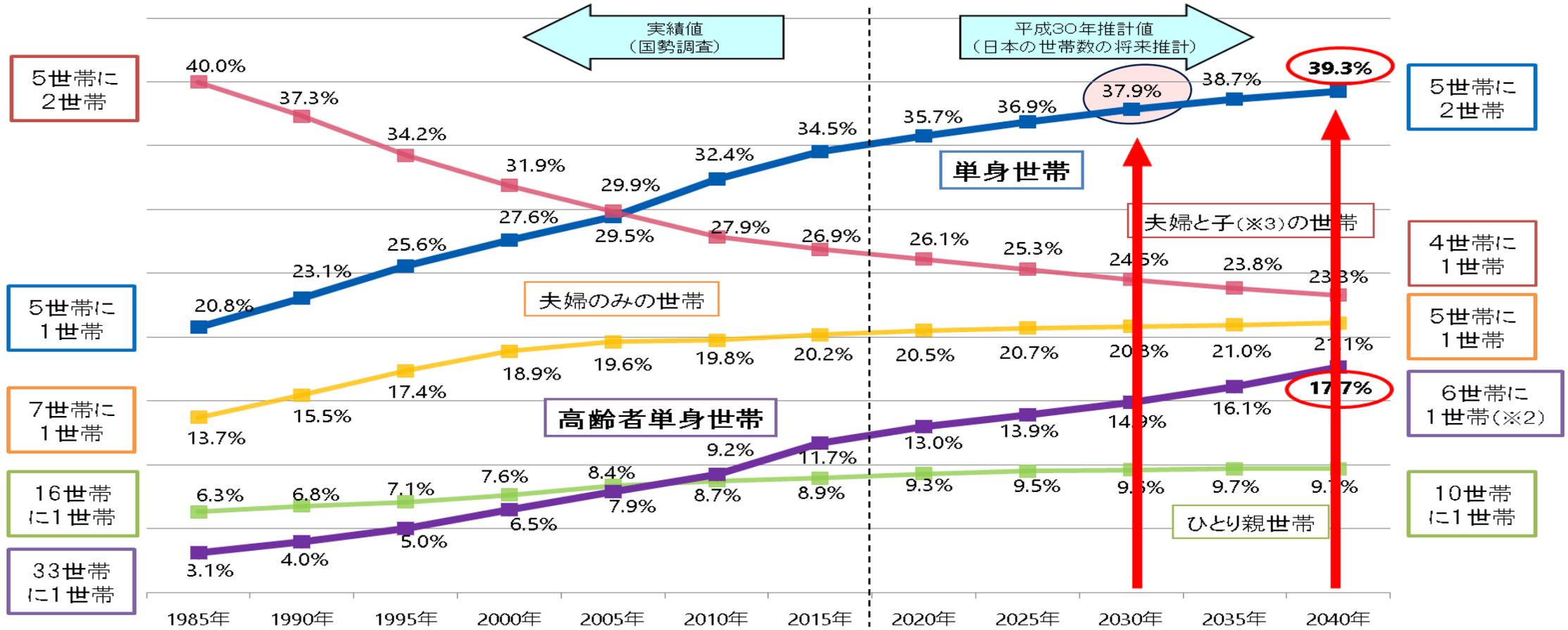


7%

(資料) 内閣府男女共同参画局 (2022) 『結婚と家族をめぐる基礎データ』 2022年3月2日

# 世帯構成の推移と見通し

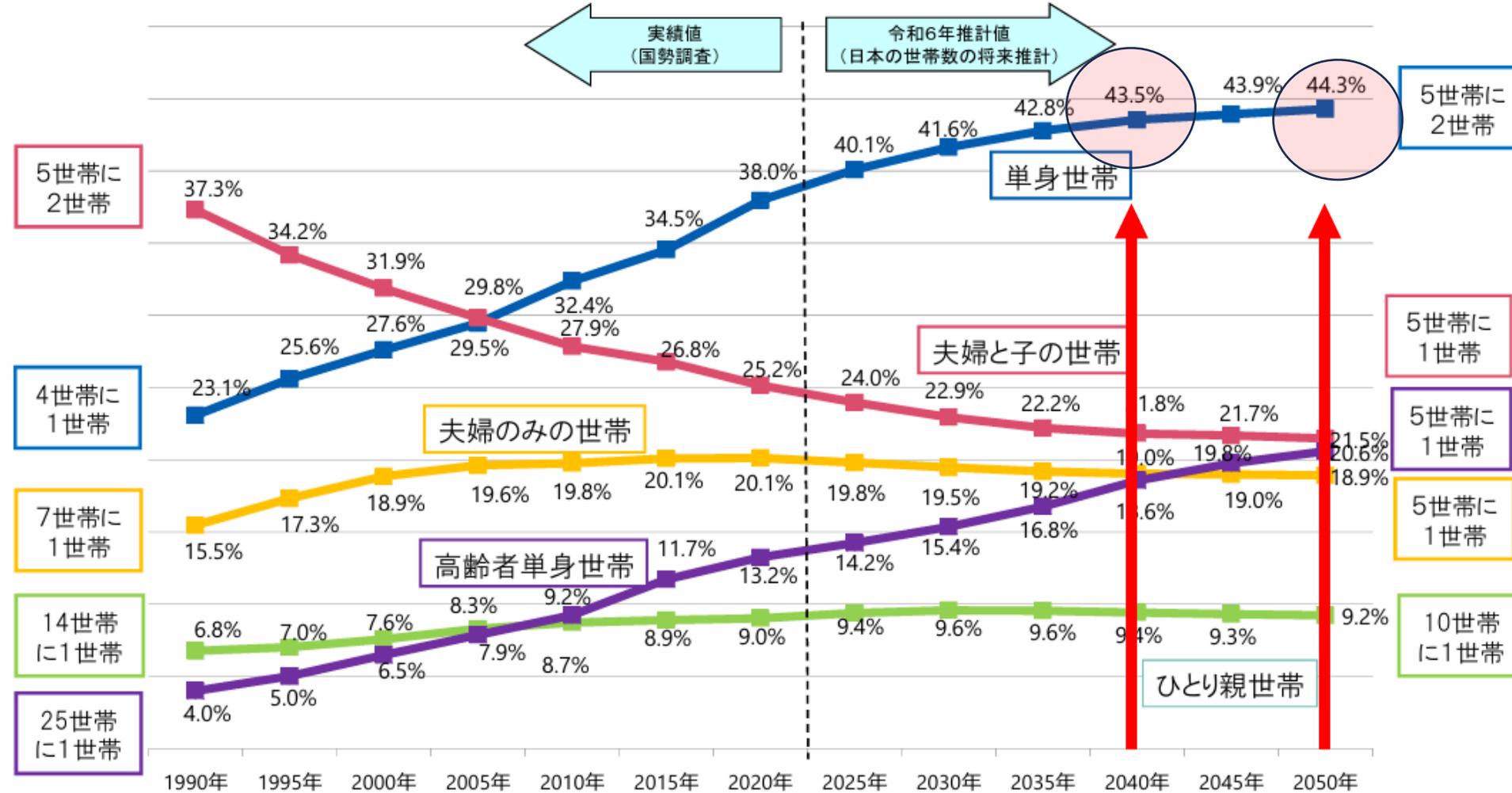
- 単身世帯、高齢者単身世帯、ひとり親世帯ともに、今後とも増加が予想されている。
- 単身世帯は、2040年で約4割に達する見込み。(全世帯数約5,333万世帯(2015年))



出典：総務省統計局「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計 (全国推計)(2018年推計)」

# 世帯構成の推移と見通し

○単身世帯、高齢者単身世帯(※1)ともに、今後とも増加が予想されている。  
 単身世帯は、2050年で44.3%に達する見込み。(全世帯数約5,570万世帯(2020年))



(出典) 総務省統計局「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(全国推計)(令和6年推計)」

(※1) 世帯主が65歳以上の単身世帯を、高齢者単身世帯とする。

(※2) 全世帯数に対する高齢者単身世帯の割合はグラフのとおりだが、世帯主年齢65歳以上世帯に対する割合は、35.2%(2020年)から45.1%(2050年)へと上昇。

(※3) 子については、年齢にかかわらず、世帯主との続き柄が「子」である者を指す。

# 病気の時や日常生活に必要な作業について頼れる人の有無 (国際比較)

(※複数回答)

	60歳以上の単身者が頼れる人 (2015年)				
	別居 家族	友人	近所の人	その他	頼れる人 なし
日本	67.3%	21.1%	15.8%	7.0%	12.9%
米国	55.9%	48.0%	27.0%	9.2%	13.1%
ドイツ	63.3%	46.0%	45.0%	5.9%	6.1%
スウェーデン	58.0%	49.1%	30.1%	9.6%	9.2%

(資料) 藤森克彦(2016)「単身高齢世帯(一人暮らし高齢者)の生活と意識に関する国際比較」(内閣府政策統括官(共生社会政策担当)『高齢者の生活と意識—第8回国際比較調査結果報告書』2016年3月)。

# 地域包括ケアシステム

## 社会保障制度の前提 家族と住まい



ここが  
ある前提

ケア

⇒家庭内に限定

ヤングケアラー.8050

**家族機能**  **きづき・つなぎ**

日常を共にしているから変化にきづける  
きづいた家族は専門家・制度につなげる

**希望のまち**  **单身化社会への対応**  
**家族機能の社会化**

# ほうぼく 地域互助会

会員 284人

このうち  
なかまの会85人

会費 1か月  
500円



# 互助会活動内容

## 週・月単位の定例行事

水	「なごみ」囲碁将棋・カフェ
金	仕分け・地域清掃
第2金曜	世話人会
第3水曜	誕生日会
月末	翌月の互助会レター・カレンダー配布
★	長寿・結婚・出産のお祝い
★	お見舞い
★	お助け活動
★	安否確認
★	互助会葬(葬儀を出す家族無し、生前意思確認あり)

## 年間行事

4~5月	春の野外交流会
7月	抱樸・街頭募金
8月	炊き出し「追悼集会・夏まつり」
9月	偲ぶ会・そうめん流し・互助会全体会
10月	ゴーイングホームデイ(大運動会)
11月	バスハイク 地区懇談会
12月	抱樸・街頭募金
1月	新年炊き出し
	鏡びらき
	新年カラオケ交流会
2~3月	将棋大会・卓球大会



不動産オーナーの7割  
高齢単身者への拒否感あり

■ 互助会発足

☞ 入居拒否無くなる

一見家族に見える  
しかし、実は全員が他人

# 互助会

終身サポート事業  
及び  
成年後見人との連携

終身サポート事業、成年後見人との連携

- ・成年後見人では対応困難な日常支援を生活支援事業で提供
- ・生活支援から死後事務委任へのつなぎ

生活支援事業  
地域生活サポートセンター  
契約に基づく個別支援  
費用負担の在り方検討

日常の「困った」を専門スタッフが支える

- ・ひとりひとりのニーズに応じ、「契約」に基づく個別支援の提供
- ・支払い能力に応じた費用負担の在り方を検討中

互助活動  
会費500円 参加型

何気ない日常をつくる、関係性をつむぐ

- ・会費500円。近くても遠くても、どなたも参加可。自主的活動
- ・助けられたり助けたり。お互いさまの支え合い

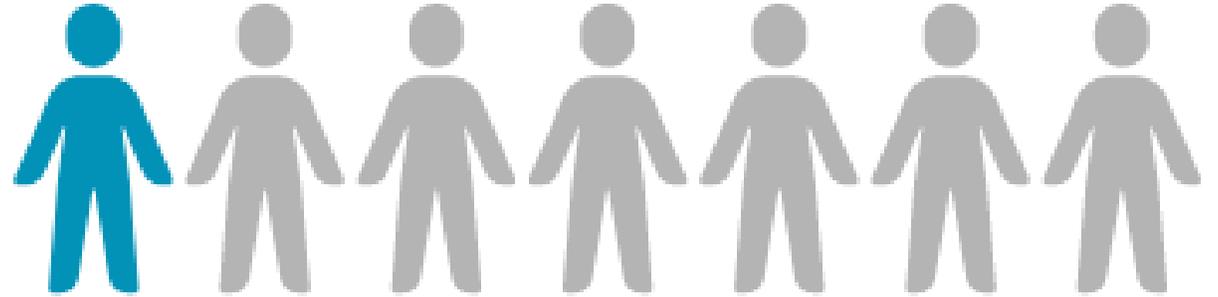
希望のまちの目的

## ③ まちが子どもを育てる — 相続の社会化

# こどもの貧困

11.5%

9人に1人

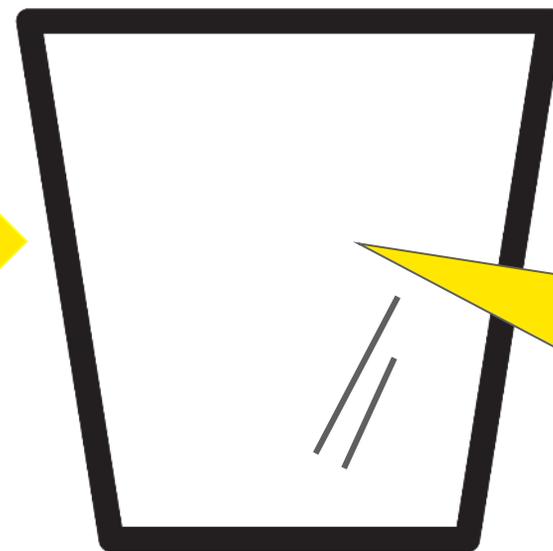
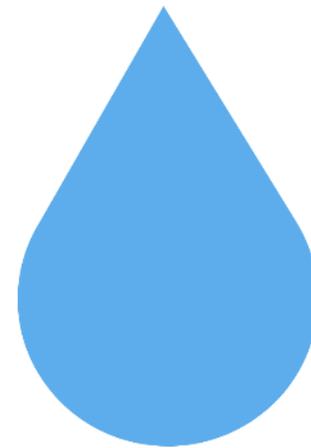
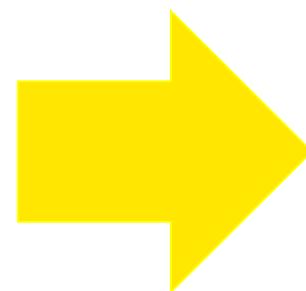


等価可処分所得

# 家族の貧困

2013年  
抱樸

子ども家族まるごと  
プロジェクト  
訪問型学習支援



空っぽ  
の  
コップ

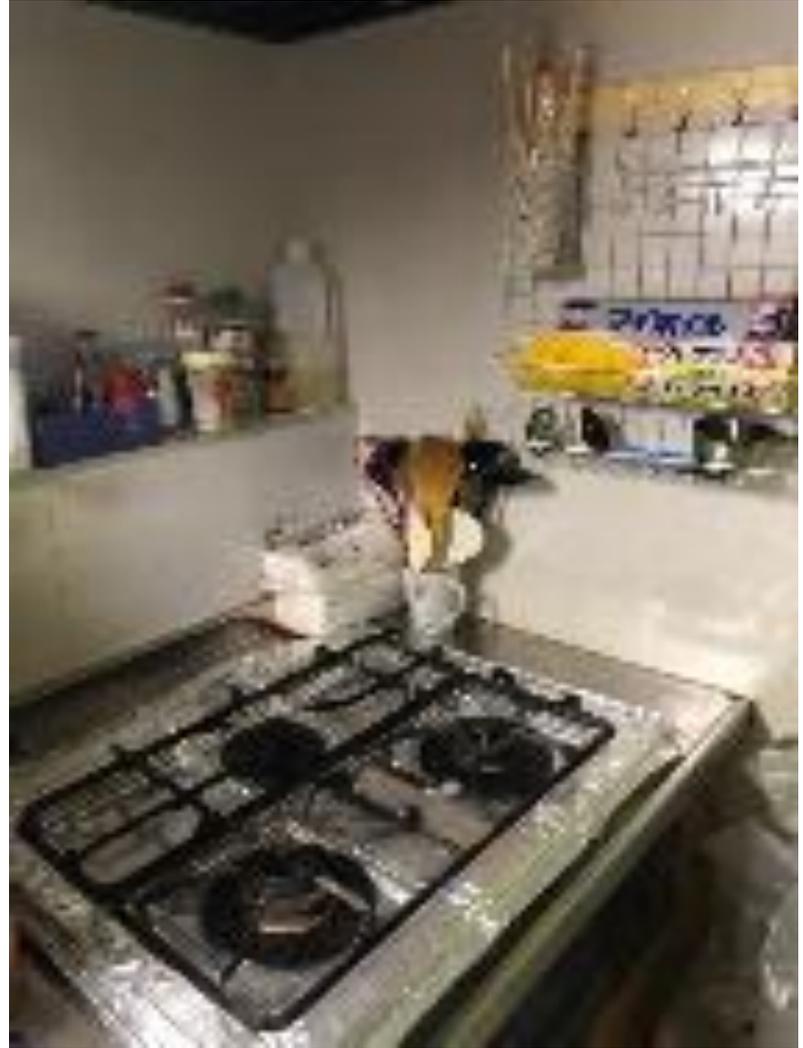
相続の社会化

学校にも子ども食堂にもいけない子どもたちへの訪問型学習支援

 子どもを入りに家族まるごとを支援

※ Jさんの家族の場合





## ■ 支援で分かったこと

- 👉 Jさんも子ども頃、同様の家庭で育った
- 👉 人は誰かからしてもらったことを次の人にできる。してもらっていないことはできない。

## ※ 相続の社会化

- 👉 親でなくても地域で**社会的相続**を創る



運動会の朝、抱樸のスタッフと共に家族でお弁当作り。  
この日、母親も含めてはじめて家族で運動会参加。しかも、  
お弁当持参で



あれから8年  
2023年春長女就職

就労祝いのリクエスト👉「炊飯器ください」

8年前、「炊事」自体が無かった家族  
8年後の長女には「自炊」という意識醸成  
👉社会的相続の創造

## 2024年度子ども・家族marugoto支援対象者(2025年3月現在)

**子ども 合計 187名** (幼児11、小学生16、中学生16、高校生他37、19歳以上107)  
(日常支援 70名、見守り支援 57名、繋がり支援 31名)  
(不登校または不登校経験者 109名)  
**訪問型家族支援 25世帯**

### 【高校進学支援実績】

2014年度	中学3年生6名 (うち不登校2名) →	6名	高校進学
2015年度	中学3年生12名 (うち不登校8名) →	11名	高校 (1名職訓校) 進学
2016年度	中学3年生11名 (うち不登校6名) →	11名	高校進学
2017年度	中学3年生4名 (うち不登校3名) →	4名	高校進学
2018年度	中学3年生12名 (うち不登校11名) →	11名	高校進学・1名未定→2年後就労
2019年度	中学3年生8名 (うち不登校6名) →	7名	高校進学・1名家業手伝
2020年度	中学3年生12名 (うち不登校10名) →	12名	高校進学
2021年度	中学3年生5名 (うち不登校2名) →	5名	高校進学
2022年度	中学3年生6名 (うち不登校2名) →	6名	高校進学
2023年度	中学3年生8名 (うち不登校7名) →	7名	高校進学・1名就労
2024年度	中学3年生3名 (うち不登校3名) →	3名	高校進学予定

**【大学・専門学校進学支援実績】**      進学 22名

これからの福祉専門職

## ①これまでの対人援助職の職能

- ・法や制度を熟知している
- ・相談技術・アセスメント等により対象者の主訴明確化
- ・プランと実行

## ②AIの登場と実用化

- ・かつての現場☞「知っているマウント」
- ・「調べられることは覚える必要はない」(アインシュタイン)
- ・知識はDXが担当
- ・専門職は本人の「やる気」と意思決定を支援
  - ☞感情(人間味)が重要な要素となる

※スタンスの違い

# 「対面」から「横並び」へ

**希望のまち—進捗**



振り返り

資金計画など

(建築・設計監理費用)

2020年計画

2023年計画

2024年計画 (最新)

10億

13.1億

15.4億

当初計画  
4階建

資材高騰  
3階建へ変更  
5/29入札不成立

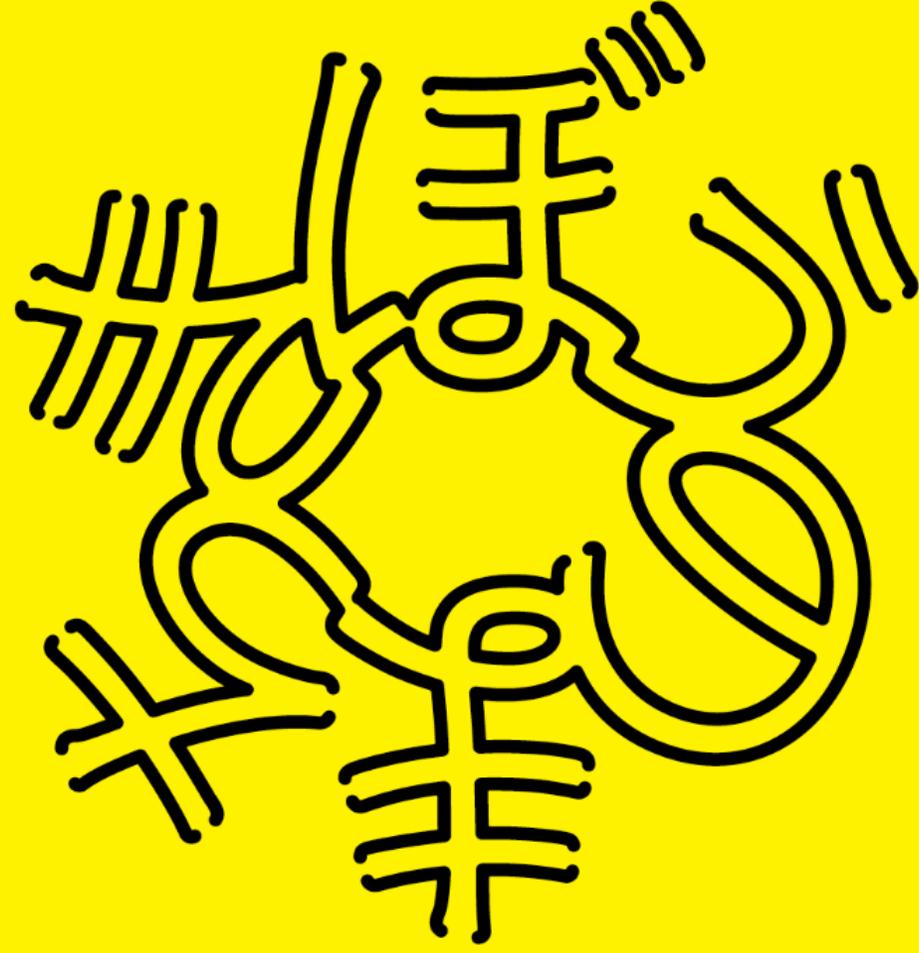
再設計  
設備仕様圧縮  
12/12再入札



WWW.

houboku.net/

poj/kibou/



わたしかいる  
あなたがいる  
なんとかなる



# ■ SNS活用



5月より毎週2回の配信  
様々な分野のゲストが登場  
現在チャンネル登録 1.7万人  
奥田個人 Twitter3万人





「希望のまち」のつくりかた

# わたしがいる あなたがいる なんとかなる

奥田さんの一番すばらしいのは、「いい加減」なところだと思う。明日も忙しいのに映画見ながら焼酎を飲んでいたら夜更かし。

そういう「いい加減」な生き方をしても人間にはこれだけのことができるということを証明するために、奥田さんは意地でも「いい加減」に生き切る決意でいる。見事な生き方だと思う。

内田樹（思想家）

ここに書かれているのは、あなたについての話。

あなたのまだきかれていない声も、叫びも、「希望のまち」は

きこうとしている。

永井玲衣（作家）

誰もが助けてと言える場所が誕生  
困窮者支援の未来がここにある

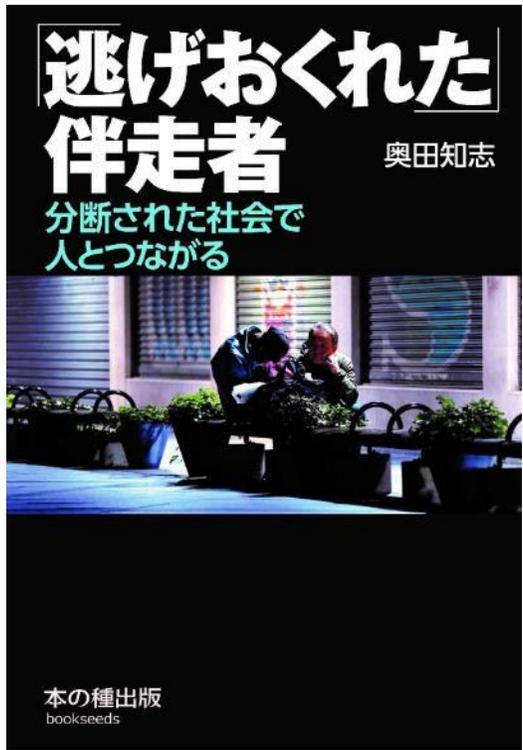
奥田知志

西日本新聞社

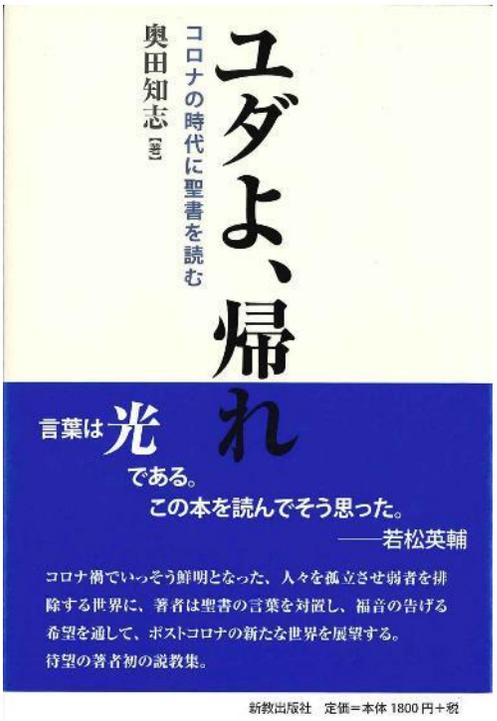
2025年8月新刊発売  
早速重版決定！  
わたしがいる あなたがいる なんとかなる  
—「希望のまち」のつくりかた—  
西日本新聞社  
Amazon・ほうぼくストア  
絶賛予約受付中  
収益は、全額希望のまちへ



有斐閣  
2200円



本の種出版  
2200円



新教出版  
1980円

新刊が出ました！  
収益は、NPOの支援に充てられます。

# 応援ください！！

①NPO法人抱樸の取り組み

検索👉「ほうぼく」

②認定NPO法人への寄付

- 1) マンスリーサポーター
- 2) 都度寄付
- 3) 法人会員

⇒**所得税控除**の対象



ご清聴ありがとうございました。  
ございました。